

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年11月7日

上場会社名 株式会社SANKYO 上場取引所 東
 コード番号 6417 URL <https://www.sankyo-fever.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 博史 TEL 03-5778-7777(代)
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	116,190	66.1	45,460	72.1	45,863	70.9	32,787	53.9
2023年3月期第2四半期	69,963	149.3	26,415	806.4	26,842	687.3	21,306	365.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 32,935百万円(64.9%) 2023年3月期第2四半期 19,977百万円(380.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	565.54	559.41
2023年3月期第2四半期	366.86	363.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	362,613	310,170	85.1
2023年3月期	365,950	310,259	84.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 308,454百万円 2023年3月期 308,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	60.00	—	90.00	150.00
2024年3月期	—	150.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	150.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	175,000	11.3	59,500	1.7	60,000	1.1	41,500	△11.5	742.10	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	66,339,100株	2023年3月期	66,339,100株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	12,468,827株	2023年3月期	8,275,662株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	57,975,007株	2023年3月期2Q	58,078,589株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 270,000株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 57,541株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が一段と進み、雇用・所得環境の改善も追い風に緩やかな回復基調が続いておりますが、資源価格の高騰や円安の進行等による物価上昇が継続しており、先行きは不透明な状況にあります。

当パチンコ・パチスロ業界では、スマート遊技機の導入が進み、スマートパチスロ機においては、多くの新規タイトルの発売とともにヒット機種も登場し、稼働向上に大きく貢献していることから、普及が本格化しております。一方、スマートパチンコ機においては、現行機とのゲーム性の差別化が課題となっており、試行錯誤の中で一部機種において成功事例はあるものの、本格的な普及にはまだ時間を要するものと思われま

す。このような状況の中、当社グループでは、パチンコ機においては8月に導入した「フィーバー機動戦士ガンダムSEED」を5万台販売したほか、新規タイアップ機「フィーバー炎炎ノ消防隊」の販売、2021年12月の発売以降、今なおロングラン稼働を記録している「新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～」の再販を重ねるなど、順調に販売台数を伸ばすことができました。一方、パチスロ機においては、「パチスロ 炎炎ノ消防隊」及びスマートパチスロ機「パチスロ からくりサーカス」が共に1万台を超える販売となり、導入後のファン人気を獲得し稼働実績を積み上げることができました。加えて、10月に市場投入を行った「L エヴァンゲリオン～未来への創造～」が当第2四半期に売上計上されたこともあり、スマートパチスロ機を中心に販売台数を伸ばすことができました。

以上の結果、売上高1,161億円（前年同四半期比66.1%増）、営業利益454億円（同72.1%増）、経常利益458億円（同70.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益327億円（同53.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(パチンコ機関連事業)

パチンコ機関連事業につきましては、売上高821億円（前年同四半期比30.3%増）、営業利益365億円（同29.1%増）、販売台数167千台（前年同四半期は144千台）となりました。

主な販売タイトルは、SANKYOブランドの「フィーバー炎炎ノ消防隊」（2023年4月）、「フィーバー機動戦士ガンダムSEED」（2023年8月）、Bistyブランドの「コードギアス 反逆のルルーシュ Rebellion to Re;surrection」（2023年5月）、JBブランドの「フィーバークィーンII 30th ANNIVERSARY EDITION」（2023年7月）であります。

(パチスロ機関連事業)

パチスロ機関連事業につきましては、売上高216億円（前年同四半期比356.4%増）、営業利益114億円（同1,004.8%増）、販売台数48千台（前年同四半期は10千台）となりました。

主な販売タイトルは、SANKYOブランドの「パチスロ 炎炎ノ消防隊」（2023年5月）、「パチスロ からくりサーカス」（2023年7月）、Bistyブランドの「L エヴァンゲリオン～未来への創造～」（2023年10月）の3タイトルであります。

(補給機器関連事業)

補給機器関連事業につきましては、売上高122億円（前年同四半期比481.9%増）、営業利益11億円（前年同四半期は4百万円の営業利益）となりました。

(その他)

その他につきましては、売上高1億円（前年同四半期比97.5%増）、営業利益74百万円（同1,025.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は3,626億円であり、前連結会計年度末と比べ33億円減少しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が143億円、現金及び預金が116億円、有償支給未収入金（流動資産「その他」に含む）が17億円、原材料及び貯蔵品が7億円それぞれ増加となりましたが、有価証券が300億円、商品及び製品が19億円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は524億円であり、前連結会計年度末と比べ32億円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が21億円、未払金（流動負債「その他」に含む）が17億円それぞれ増加となりましたが、未払法人税等が74億円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べ88百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を327億円計上した一方、自己株式の取得277億円、配当金の支払い52億円を計上したことによるものであります。この結果、純資産は3,101億円となり、自己資本比率は0.8ポイント増加し、85.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,610	104,248
受取手形、売掛金及び契約資産	28,106	42,458
有価証券	174,999	144,999
商品及び製品	3,760	1,782
仕掛品	801	198
原材料及び貯蔵品	10,029	10,803
その他	11,506	13,659
貸倒引当金	△17	△289
流動資産合計	321,797	317,860
固定資産		
有形固定資産	26,663	26,886
無形固定資産		
その他	178	165
無形固定資産合計	178	165
投資その他の資産		
投資有価証券	11,436	11,560
その他	5,903	6,891
貸倒引当金	△29	△750
投資その他の資産合計	17,311	17,701
固定資産合計	44,153	44,752
資産合計	365,950	362,613
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,301	16,485
未払法人税等	19,578	12,154
賞与引当金	781	956
株主優待引当金	151	151
その他	12,367	14,112
流動負債合計	47,180	43,860
固定負債		
退職給付に係る負債	4,967	5,039
資産除去債務	75	75
その他	3,467	3,466
固定負債合計	8,510	8,581
負債合計	55,691	52,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,840	14,840
資本剰余金	23,750	24,309
利益剰余金	293,670	321,232
自己株式	△29,602	△57,836
株主資本合計	302,658	302,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,791	5,934
退職給付に係る調整累計額	△30	△24
その他の包括利益累計額合計	5,761	5,909
新株予約権	1,839	1,716
純資産合計	310,259	310,170
負債純資産合計	365,950	362,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	69,963	116,190
売上原価	29,238	51,687
売上総利益	40,724	64,502
販売費及び一般管理費	14,308	19,042
営業利益	26,415	45,460
営業外収益		
受取利息	38	34
受取配当金	306	185
その他	81	195
営業外収益合計	427	415
営業外費用		
投資事業組合運用損	-	9
その他	0	3
営業外費用合計	0	12
経常利益	26,842	45,863
特別利益		
固定資産売却益	50	8
投資有価証券売却益	3,250	426
特別利益合計	3,301	434
特別損失		
固定資産売却損	-	7
固定資産廃棄損	5	-
特別損失合計	5	7
税金等調整前四半期純利益	30,138	46,290
法人税、住民税及び事業税	9,427	13,548
法人税等調整額	△596	△44
法人税等合計	8,831	13,503
四半期純利益	21,306	32,787
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,306	32,787

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	21,306	32,787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,323	142
退職給付に係る調整額	△5	5
その他の包括利益合計	△1,329	148
四半期包括利益	19,977	32,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,977	32,935
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30,138	46,290
減価償却費	707	1,172
株式報酬費用	288	-
引当金の増減額 (△は減少)	122	1,169
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20	80
受取利息及び受取配当金	△345	△219
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,018	△14,352
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,224	1,808
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,501	2,184
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,250	△426
その他	2,069	△3,049
小計	9,004	34,656
利息及び配当金の受取額	262	171
法人税等の支払額	△3,867	△18,714
法人税等の還付額	72	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,473	16,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△30,000	△25,000
有価証券の償還による収入	30,000	30,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,116	△1,731
投資有価証券の売却による収入	4,411	508
貸付金の回収による収入	22	2
その他	185	△272
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,502	3,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△764	△29,306
自己株式の売却による収入	0	1,550
配当金の支払額	△2,912	△5,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,677	△32,981
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,298	△13,361
現金及び現金同等物の期首残高	218,012	252,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	223,311	239,247

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式4,222,400株の取得を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が27,753百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が57,836百万円となっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	63,021	4,751	2,099	69,872	91	69,963	—	69,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	63,021	4,751	2,099	69,872	91	69,963	—	69,963
セグメント利益	28,275	1,039	4	29,318	6	29,325	△2,909	26,415

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	82,107	21,686	12,215	116,010	180	116,190	—	116,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	82,107	21,686	12,215	116,010	180	116,190	—	116,190
セグメント利益	36,515	11,483	1,109	49,108	74	49,182	△3,721	45,460

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2023年11月7日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを次のとおり決議いたしました。

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 消却を行う理由 | 資本効率の向上及び株主還元の充実を図るため。 |
| (2) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (3) 消却する株式の総数 | 4,222,400株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 6.36%) |
| (4) 消却予定日 | 2023年11月30日 |
| (5) 消却後の発行済株式総数 | 62,116,700株 |

(自己株式の取得に係る事項の決定)

当社は、2023年11月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

なお、詳細につきましては、本日公表の「自己株式の取得に係る事項の決定に関するお知らせ」及び「自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による自己株式の買付けに関するお知らせ」をご参照ください。